

## 令和 7 年度熱中症対策推進事業啓発業務概要

### 1 背景

県内の熱中症による救急搬送者数は増加傾向にあり、近年の気象傾向を踏まえると、今後  
も夏季における気温上昇が見込まれることから、熱中症搬送者数が増加すると予測される。

また、青森県の猛暑日は、過去 30 年間で見ても、ここ数年の増加が顕著となっており、  
県民は過度な暑さに慣れておらず、熱中症への知識が十分と言えない状況の中で熱中症のリ  
スクにさらされている懸念がある。

さらに、高齢化が進む本県では、県全体の搬送者数のうち半数以上が 65 歳以上の高齢者  
であるほか、搬送者の半数近くは住居からの搬送となっている。

### 2 課題

これまでの県の熱中症予防に資する普及啓発に着目した取組は、県のホームページ掲載や  
市町村への情報提供に止まっており、今後の熱中症搬送者数の減少や重症化防止のためには、  
本県の地域特性や救急搬送者の傾向等を踏まえた、適切な啓発活動を行う必要がある。

### 3 事業内容

#### (1) 事業趣旨

健康医療福祉政策課が取りまとめた「熱中症リスク分析結果概要」も踏まえた、青森県  
民の実情に応じた熱中症予防のための資料を作成し広報することで、県民のより積極的か  
つ適切な熱中症予防行動を促進する。

#### <熱中症リスク分析結果概要>

- ・青森地域：8月に搬送者数増、男性、75歳以上、住宅での発生が多い。軽症者が多い  
が、6～8月では重症者も発生。**暑さ指数が厳重警戒以上**となる日に増加。
- ・八戸地域：7月に搬送者数増、男性、75歳以上、住宅での発生が多い。軽症～中等症  
がかなり多く、重症も毎年発生。**暑さ指数が厳重警戒以上**となる日に増加。三戸観測所  
で厳重警戒以上の暑さ指数を観測した日が多い（5年平均日数が県内1位）。
- ・弘前地域：7、8月に搬送者数増、男性、75歳以上、住宅での発生が多い。軽症が  
多いが、重症も毎年発生。R5の7月中旬以降は、**暑さ指数が連続して厳重警戒以上と  
なった日**に増加。弘前観測所で厳重警戒以上の暑さ指数を観測した日が多い（5年平均  
日数が県内2位）。
- ・五所川原地域：7月に搬送者数増、男性、75歳以上、住宅での発生が多い。軽症が多  
い。**暑さ指数が厳重警戒以上**となった日の他、**温度差が大きく上昇した場合**にも搬送者  
が増加。五所川原観測所で厳重警戒以上の暑さ指数を観測した日が多い（5年平均日数  
が県内3位）。
- ・下北地域：7月に搬送者数増、女性、40歳～65歳以上と75歳以上、住宅での発生  
が多いが、R5は18歳以上の搬送者が増加。軽症～中等症が多い。**温度差が大きく暑  
さ指数が警戒以上となった場合**、増加傾向。
- ・中部上北（七戸町・東北町）：8月に搬送者多く、男性、発生年齢にばらつきあり。住宅  
での発生が多いが公衆が出入りする屋外や屋内での発生もある。軽症～中等症が多い。  
**温度差が大きく暑さ指数が警戒以上となった場合**、増加傾向。

- ・つがる市：7、8月に搬送者多く、**男性**、40歳以上、**住宅**での発生が多い。ほとんどが軽症～中等症。**暑さ指数が厳重警戒以上となる日に増加**。
- ・北部上北（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）：7月に搬送者数増、**男性**、40歳以上、**住宅**での発生が多いが、仕事場での発生もある。ほとんどが軽症～中等症。**温度差が大きく暑さ指数が警戒以上となった場合、増加傾向**。
- ・鱒ヶ沢地区（鱒ヶ沢町、深浦町）：7、8月に搬送者多く、**男性**、40歳以上、住宅で発生が多いが、発生場所にはばらつきが見られる。ほとんどが軽症～中等症。**暑さ指数が厳重警戒以上となる日に増加するが、6月に急激に暑さ指数が高くなった場合に搬送されるケースもあり**。

## （２）内容・ポイント

熱中症による救急搬送者の多くを占める75歳以上の高齢者や、高齢者と関わる人々に熱中症リスクや予防行動について、適切に周知・啓発を行い、積極的な予防行動を促す。

### ① エアコン普及率の低い地域や世帯に焦点を当てた普及・啓発ツールの作成・配布

＜チラシの作成・配布について＞

- ・チラシは「熱中症リスク分析結果概要」を踏まえた地域別版を複数作成することも可とする。
- ・エアコンがない世帯にも有効な熱中症対策について、専門家に意見を求めた場合は、当該専門家への謝金等について、本事業委託料の対象経費とすることができる（他の啓発ツール作成に関しても同じ）。
- ・チラシ内に熱中症警戒アラートや暑さ指数を知らせる「環境省」LINEアカウントの登録を促す一文と、QRコードなどを掲載すること。

＜環境省：熱中症予防情報サイト内「LINEアプリを活用した熱中症特別警戒アラート・熱中症警戒アラート・暑さ指数の情報配信」＞

[https://www.wbgt.env.go.jp/sp/line\\_notification.php](https://www.wbgt.env.go.jp/sp/line_notification.php)

- ・8月の救急搬送者が多い状況を鑑み、8月1日までに作成・配布完了すること。

＜テレビCM及びWEB広告について＞

- ・テレビCMは、高齢者等が視聴しやすい時間帯で多く放映すること。
- ・WEB広告は、上記高齢者等の支援を行うことが多い40代以上の年代が多く視聴できるようにすること。
- ・テレビCMは8月の放映、WEB広告は8、9月の掲載とすること。

### ② 県民に対する熱中症対策の普及啓発を想定した公開講座動画の作成

- ・県民（特に高齢者及びその高齢者と接する機会の多い方）向けに、熱中症やその予防行動の基礎的知識の学習及び熱中症予防対策を促すような内容とすること。
- ・県庁ホームページに掲載するため、MP4等の汎用性の高い形のデータで提出すること。
- ・8月の救急搬送者が多い状況を鑑み、8月1日までに提出すること。

③ 高齢者と接する機会の多い介護支援専門員、介護従事者に焦点を当てた啓発ツールの作成

- ・熱中症予防対策について、高齢者と接する機会の多い介護支援専門員や介護従事者が、1～3分程度で視聴できる内容とすること。
- ・屋内編、屋外編のシチュエーション別に作成すること。
- ・データはMP4等の汎用性の高い形のものとする（事業所への配布は県が行う）。
- ・8月1日までに作成し、提出すること。

## （２）期待する効果

熱中症予防対策についての県民への周知徹底と予防行動の促進

→熱中症による救急搬送者や重症患者の減少

<参考：当課情報サイト>

「熱中症に注意しましょう！（熱中症の予防と対応）」

健康医療福祉政策課が県庁ホームページ内に掲載している熱中症予防対策等に係る情報

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/kkenkofu/heat\\_stroke.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/kkenkofu/heat_stroke.html)

